

地区だより

令和元年 5月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,179人 女 20,621人
計 39,800人
世帯数：20,683世帯
(4月1日現在)

2019
5月号

市からのお知らせ

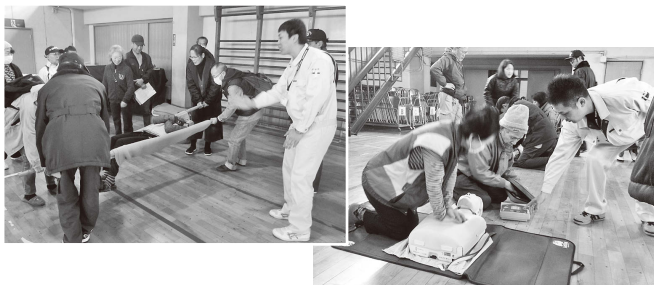
【編集発行】

福島市役所広聴広報課
〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎525-3710 ㊟536-9828

いざという時に備えて！地域で防災 ～平成30年度中央地区防災訓練を実施～

■問/市民協働課
☎525-3731

3月3日に第三小学校で今年で3回目となる中央地区の防災訓練を実施しました。この訓練では、第三小学区の町内会約140人が参加。各町内会の一時的避難場所から体育館まで避難誘導の訓練をはじめ、応急救護やAEDの取り扱い訓練など参加者は真剣に取り組んでいました。



今後も中央地区では、地域の防災知識の普及や、自助・共助の意識を高め、地域防災力の向上に努めるため、防災訓練を実施していきます。

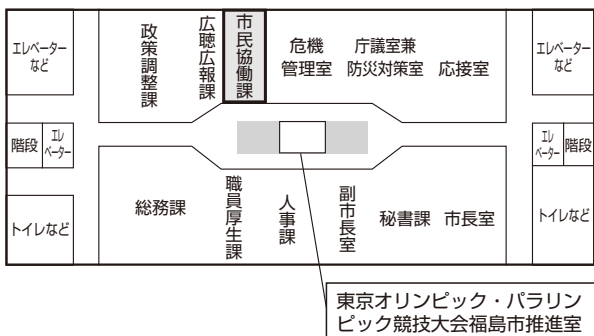
▲協力し合って訓練を行う参加者の皆さん

市民協働課の業務について

4月からの中央地区の町内会や自治振興協議会など市民協働課の業務は下記のとおりとなります。

担当係	業務内容
市民協働係	・市民協働のまちづくり ・NPO、市民団体の活動支援
地域振興係 (旧：広聴係)	・中央地区の町内会関連 ・中央東・西地区自治振興協議会
電話番号	525-3731(各係共通)

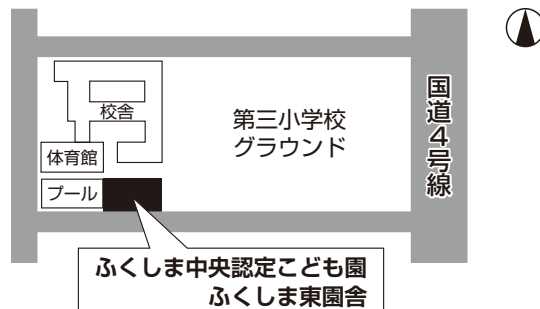
【市役所4階位置図】



「第三投票区」投票所 変更のお知らせ

投票所として利用している「福島第三小学校体育館」が耐震工事のため、下記の場所に変更します。

変更先
ふくしま中央認定こども園
(旧ふくしま東幼稚園)



※今年実施予定の選挙

- 6月30日 福島市議会議員一般選挙
- 7月頃 参議院議員通常選挙
- 秋頃 福島県議会議員一般選挙



■問/選挙管理委員会事務局☎525-3777

地区内の工事情報

工事箇所	工事内容	完了予定	備考	担当課
大町 ほか	市道栄町・舟場町線舗装修繕 (再加熱式型押し舗装)	5月下旬	午後9時～午前6時 夜間通行止め	道路保全課 ☎525-3754

中央学習センターからのお知らせ

【編集】福島市中央学習センター
〒960-8018 福島市松木町1番7号
☎534-6631 ☒533-7592

中央家庭教育学級 受講生募集

【申込方法】

各講座の申込み日に、午前9時30分～10時までに中央学習センター1階和室へお集まりください。
午前10時の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選となります。

0歳児コース(カンガルー教室 前期) ビギナーのママ・パパを応援する講座です。子育て仲間を作って一緒に「楽しい育児」を目指しましょう。

- ◇対象 平成30年7～12月生まれのお子さんと保護者
- ◇ところ 中央学習センター
- ◇定員 20組
- ◇参加費 500円(保険料・材料費含む)
- ◇学習期間 6～9月の主に木曜日 全8回
- ◇時間 午前10時～正午

【申込み日】
5月16日(木)



親子遊び

1歳児コース(ペンギン教室 前期) 親子で楽しく遊びながら育児の大切さを学ぶ講座です。子育て仲間もたくさん作って、育児の不安を解決しましょう。

- ◇対象 平成29年7～12月生まれのお子さんと保護者
- ◇ところ 中央学習センター
- ◇定員 20組
- ◇参加費 500円(保険料・材料費含む)
- ◇学習期間 6～9月の主に木曜日 全8回
- ◇時間 午前10時～正午

【申込み日】
5月23日(木)



親子体操

2・3歳児コース(カルガモ教室) 幼児期の育児について、子育て仲間と楽しみながら幅広く学びます。お気軽に参加ください。

- ◇対象 平成27年11月～平成29年6月生まれのお子さんと保護者
- ◇ところ 中央学習センター
- ◇定員 16組
- ◇参加費 800円(保険料・材料費含む)
- ◇学習期間 5～10月の水曜日 全10回
- ◇時間 午前10時～正午

【申込み日】
5月15日(水)



リトミック

ヤングカレッジ中央「お試し講座(5月)」

6月から開講の若者向けの講座「ヤングカレッジ中央」の体験講座です。新しい仲間を作りたい方、新しいことにチャレンジしたい方、ぜひご参加ください！詳しい内容については、気軽にお問い合わせください。

◆第1回「みんなでソフトバレーボール」

開催日：5月16日(木) 参加費：100円(保険代) 準備物：運動できる服装、シューズ

◆第2回「レジンクラフトでアクセサリ作り」

開催日：5月23日(木) 参加費：1,000円(材料代) 準備物：汚れても良い服装・エプロン

◆対象：18～35歳の独身男女 ◆ところ：中央学習センター(16日は福島二小体育館)

◆時間：午後7時～9時 ◆申込み：中央学習センター窓口・電話にて

◆申込締切：第1回分：5月13日(月)まで
第2回分：5月16日(木)まで

昨年度の
主な活動

サマーキャンプ、ユニカール、バドミントン、パワーストーン
プレスレット作り、ハーブティー講座、カレー作り、英文字講
座、ギター入門、ヘアアレンジ講座、ハロウィンパーティなど

開催します 春の野草展

◆日時 5月18日(土)
午前9時～午後4時
5月19日(日)
午前9時～午後3時

◆ところ 中央学習センター2階ホール
◆主催 福島野草愛護会
お気軽にお越しください。

町会出前講座 みんなで学びませんか?

町内会を単位とし、身近な地域の課題や健康づくり等をテーマに集会所等へ出向き学びの場を提供しております。

昨年度は、落語、チェアヨガ、信夫山の歴史について学習しました。

ご希望の町内会は中央学習センターまでお問合せください。

『これを学んで福島通になろう』 郷土史家 江代正一氏

第2回「川は歴史を作る ～古代 阿武隈川は2本流れていた(上)～」

古代から中世にかけて、福島市中心市街地の阿武隈川は、今では想像もつかない流れ方をしていた。阿武隈川の名称は、江戸時代まで大熊川、逢隈川と言われ、現在の名称は明治時代になってから、ドイツの地理学者が名付けたという。阿武隈川の河口にある宮城県荒浜にある武隈(たけくま)神社が由来と言われる。隈、熊とは、大和言葉で大きく曲がりくねったという意味で、堤防もなく河川敷が広がった江戸時代の阿武隈川は、洪水のときなどは暴れ川だったといえる。

渡利地区の渡利は、江戸時代「巨」という漢字が使われていた。「巨」とは大きくめぐるという意味である。今から750年前に弁天山の山裾を流れていた旧河道の場所に縄文・弥生式の遺跡が発掘されている。その流路は弁天山の山裾から現在のわたり病院の脇の堀切川を通り、少しずつ今の阿武隈川へと移動していった。そのため、渡利の七社宮が複合河岸段丘上にあり、七社宮神社参道が南側にあるが途中で切れている。弁天山の山裾を阿武隈川が流れていた時代にはその参道は南側に伸びていたとされる。この地区の高低差をみると七社宮、福島南高校が微高地であるということからも、この七社宮神社は相当古い社神といえる。そして、阿武隈川が徐々に北側に流路を変えていき現在の川の流れになった。

(次回、「もうひとつの河道と複合河岸段丘の村「腰ノ浜」地区」につづく。)